

海岸への漂着物にご注意を!!

5月中旬、石川県や山形県鶴岡市、遊佐町の沿岸で漂着した信号弾が発見され、爆発する事故も起っています。秋田県沿岸にも漂着する可能性がありますので、写真(上)と類似する漂着物を見た場合は、決して触れずご連絡ください。

連絡先 農林課林務係 38-4303

防犯パトロール隊が発足

—市内を巡回します—

自主的な防犯活動を積極的に推進し、犯罪のない明るい地域社会をつくるために、市交通指導隊・防犯指導隊による「防犯パトロール隊」が発足しました。子どもや住民を犯罪から守るために、安全で安心なまちづくりのため、青色回転灯の交通指導車で市内を巡回します。巡回は、学校の下校時間から夕方にかけて行われます。

同会先 生活環境課生活安全係 32-3043

入山には細心の注意をはらいましょう!

もしもクマに出会ってしまったら…

クマが近くにいる場合

- クマから目を離さず、持ち物を静かに地面においてクマの活動するときは、十分注意しましょう。クマを見かけたときはご連絡ください。
- 慌てないで静かにその場からゆっくり立ち去る
- 以上を踏まえ、山や野外で注意をそらし、ゆっくり後ろにさがり立ち去る

クマが遠くにいる場合

- 食べ残しや食べ物の容器等は野外に捨てない
- クマが活発に行動する夕暮れや明け方は、入山を控える
- 単独で入山しない
- 鈴やラジオなど音で人の存在を知らせることで事故防止につながります。
- 鉢やラジオなど音で人の存在を知らせることで事故防止につながります。

今年度に入つてからにかほ市ではクマの目撃情報が相次ぎ、人身事故も起きています。クマは本来臆病でおとなしい動物です。通常、人の気配を敏感に察知するため、クマの方が逃げたり、身を隠したりします。

なるべくクマとの出会いを避けるために、次のような工夫をすることが事故防止につながります。

連絡先 農林課林務係 38-4303



入館者40万人達成!! フェライト子ども科学館

大型連休中の5月6日、フェライト子ども科学館の入館者が40万人を達成しました。記念すべき入館者となったのは、横手市の加藤寛大くん(小学2年生)。連休を利用した家族旅行で、科学館には初めての来館だったそうです。

たくさんの入館者が見守るなか、市長と一緒にクス玉を割り、記念品を受け取ると「突然のことびっくりしました。はじめてきたけど、とても記念になって光栄です」と満面の笑顔で喜びを語ってくれました。



NHK「ぐるっとこまち」生中継

4月26日、NHK秋田放送局で放映している「てれびこまち」番組内『ぐるっとこまち』のコーナーに、白瀬南極探検隊記念館を会場に金浦海洋少年団や県漁協女性部南部統括金浦支部の皆さんが出演しました。

当日は、肌寒いなかでの生中継でしたが、出演者の皆さんのがんばり、「ぐるっとこまち！」の元気なかけ声ではじまり、全国大会で準優勝した金浦海洋少年団による機敏な手旗信号が披露されました。

また、金浦出身の南極探検隊長「白瀬巖」中尉の南極到達への歴史が紹介された後、漁協女性部の皆さんのが、北陸地方では幻の魚といわれるシガヨ(正式名:ノロゲンゲ)の天ぷらや煮付けなど自慢の料理を紹介しました。



親子で触れあう運動会

5月6日、金浦小学校で運動会が行われました。前日から降り続いている雨がまだグラウンドに残るなか、開会式を1時間遅らせての開催となりました。

今年入学したばかりの1年生の80m走や応援合戦、親子で触れあいながらの競技やリレーなど児童らが元気いっぱいに走る姿に、保護者らの熱い声援がグラウンドいっぱいに響きました。